



入館者 300 万人の記念品を手にする阿部さん（中央）と飯田さん（右）

前沢温泉舞鶴の湯（小野寺三夫館長）が9月15日、平成10年4月の開館以来、入館者数300万人の節目を迎えました。記念すべき300万人目に入館したのは、一関市青葉の阿部直子さん（43）と同市三関の飯田千秋さん（44）。小沢昌記市長から花束と記念品の前沢牛を贈呈しました。阿部さんと飯田さんは同級生で、マラソンチーム「Runぼるぎー」に所属。この日は、出場予定のスポニチ奥州前沢マラソンのコース下見に訪れた帰りに立ち寄ったとのこと。

## 「300万人の節目到達！引き続きご愛顧を」



ユニバーサルデザインに配慮した地区センター

稲瀬地区センターの落成記念式典が9月21日、関係者約80人が出席して現地で行われました。小沢昌記市長の式辞に続き、工事報告や工事関係者への感謝状贈呈などが行われ、新たな地域の活動拠点の開設を祝いました。同施設は障がいのある人や高齢の人の利用に配慮し、段差を解消。生涯学習の場として利用しやすい多目的室や調理室なども完備しています。小沢市長は「地域づくりの拠点として活用され、自治力向上と地域振興が図られることを願う」と述べました。

## 「稲瀬地区センターが完成」



現地で写真を映しながら研修の成果を発表

市教育委員会は9月29日、中学生海外派遣研修の報告会を江刺総合支所多目的ホールで開催しました。同研修は、7月31日から8月8日にかけて、オーストラリアのグレート・シェパード市とシドニー市を訪問。市内の中学生21人がホームステイしながら現地の生活や文化に触れたものです。報告会には、生徒のほか関係者や一般市民など約70人が参加。生徒たちは「文化の違いに驚いた」「コミュニケーションの大切さに気付かされた」などと発表し、それぞれの8泊9日間の体験を振り返りました。

## 「異文化に触れた驚きと感動を発表」



身振り手ぶりで聴講者を引き付ける野長瀬教授

みちのく奥州イブニングサロンを9月26日、市と同サロン世話人会（七戸賢一代表世話人）の共催により、水沢グランドホテルで開催しました。この催しは、産学官民の異業種間交流による新たなビジネスネットワークの構築を目的に開催。今回は「新しい発想は何から生まれる？」と題し、山形大学大学院の野長瀬裕二教授を講師に迎えて講演を行いました。講演後には、島田屋総本家と㈱ファーマンステーションの事例発表や情報交換会が行われ、参加した48人は地域産業の活性化に理解を深めました。

## 「新たなビジネスネットワーク」




国立天文台水沢を見学する参加者

各国の研究者たちが岩手に集結  
本市で初めての開催となった ILC に関する国際会議「ILD ミーティング 2014」には、日本や欧米の研究者など約80人が参加。「ILD」とは、日本とヨーロッパの研究者が中心となり、開発・研究を進めている ILC の測定器の一つ。この会議では、ILD の設計について議論が行われました。



お茶による“おもてなし”

社会参加型プロジェクトが動き出す  
ラウンドテーブルミーティングが9月11日、水沢商工会館で開催されました。このミーティングには、JC の会員約30人と市 ILC 推進室や ILC 計画応援チームに所属する職員12人が参加。「5年後に向けた人材育成について」「ILC と企業を結びつけるには」の二つをテーマに、4グループに分かれて議論しました。人材育成については「英語教育には家族と地域、行政、学校の連携が必要」などが提言され、ILC と企業との結び付けについては「飲食物の販売や清掃など施設の維持管理が鍵になるのでは」といった意見が出されました。今回のミーティングをきっかけに、ILC 建設実現に向けた社会参加型プロジェクトがさらに広がることを期待します。



# 希望のひかり

第23回

市が東北誘致に取り組んでいる「国際リニアコライダー（以下、ILC）計画」について最新情報をお届けします

いました。プラザイン水沢を会場として8日に開催された夕食会では、本市産を含む地元食材をふんだんに使った料理を提供。参加者は、その料理や地酒に舌鼓を打っていました。アトラクションでは、金津流石関獅子躍（小原剛一郎代表）の演舞が披露され、その勇壮な演舞に熱心に見入っていました。この夕食会の中で、ILD の研究者グループのティース・ベーンケ共同代表が「地域をあげての温かい歓迎にとっても感激した。われわれ研究者は実現に向けて努力を重ねなければならぬ」とあいさつ。ILD 建設実現に向けて力を合わせていくことを誓いました。会議は9日の午後まで行われ、活発な議論が展開されました。

さまざまな情報交換が行われた ILC ミーティング



本コーナーでは、ILC 計画について皆さんの質問にお答えします。電子メール、ファクスでお気軽に「質問ください」お問い合わせ先は、本庁政策企画課 ILC 推進室（内線 412・415、☎ 02563・11city.oshu.iwate.jp）